

壁面取付方法

1. 本体の取付場所が決まりましたら、上部の木ネジ1本だけを仮締めしてください。(図1)

2. 仮締めの木ネジに本体をかけます。

3. 次に残りの2本で下部を仮締めしてください。(図2)

4. 最後に木ネジ3本を本締めしてください。

図1

図2

注意

・分電盤の開閉口より奥に設置せざるを得ない場合は、お手数ですが本増幅器を壁面止めする前に、各種調整を行ってください。

・取り付けを行う際には、ドライバーの先端が指先等に突き刺さらないようご注意ください。

・本体は必ず右図(図2)のように垂直方向に設置してください。

付属品

F-5接栓.....3個

十字穴付丸木ネジ 3.5×16.....3本

取扱説明書(保証書付).....1部

安全上のご注意.....1部

注意

使用上の注意

アースは必ず接地してください。

各端子への接続及び各スイッチの操作は使用目的に応じ確実に設定されているか必ず確認してください。

コンバータ電源スイッチを操作する場合は慎重にお取扱いください。誤ると他の機器の焼損につながります。

本器は屋内専用ですが、押入れや天井裏等の見えない場所や浴室、流し近く等の直接水のかかる所や湿気の多い場所には危険ですので設置しないでください。

AC100V電源を接続してもパイロットランプが点灯しない場合は、下記営業所にお問い合わせください。

本器を設置しても、デジタル放送受信機に表示される「アンテナレベル」や「受信レベル」の数値(指標)が変わらない場合や下がる場合がありますが、本器の不具合ではありません。「アンテナレベル」や「受信レベル」は、アンテナの方向調整を目的とした機能で、受信C/N比の換算値を表しており、電波の強さを表すものではありません。

デジタル放送受信のトータルプランナー

SUN

サン電子株式会社

本社 〒160-0023 東京都新宿区西新宿4-3-12

営業所 東京・大阪・名古屋・福岡・広島・埼玉・横浜・千葉・多摩・仙台・仙北・仙南・神戸・小山・静岡・札幌

美里工場 〒367-0111 埼玉県児玉郡美里町古郡667-2

TEL.0495(76)8681(代) FAX.0495(76)8688

ホームページ <http://www.sun-ele.co.jp>

SUN

保証書

サン電子商品をお買い上げいただきありがとうございます。本商品の品質に關しまして裏面保証規定の通り保証いたします。本保証書の再発行はいたしませんのでお手許に大切に保管してください。

SUN

サン電子株式会社

本社 東京都新宿区西新宿4-3-12

TEL.03(3374)0081(代)

美里工場 埼玉県児玉郡美里町古郡667-2

TEL.0495(76)3681(代)

営業所 東京・大阪・名古屋・福岡・広島・埼玉・横浜・千葉・多摩・仙台・仙北・仙南・神戸・小山・静岡・札幌

商 品 名

C B U V - 3 0 T B ・ C B U - 3 0 T B ・ C B - 3 0 T B

お 客 様

ご住所〒

ご芳名

電 話

お買い上げ年月日

年 月 日

保 証 期 間

お買い上げ日より1年間

年 月 日迄

販 売 店

店 名

住 所

電 話

()

印

取扱説明書

サン電子の商品を正しくご使用していただくために
取扱説明書をよくお読みください。

このたびはサン電子の商品をお買い上げいただきましてまことにありがとうございました。

デジタル放送なら
サン電子におまかせ!

SUN

KT - 511

共同受信信用増幅器 (屋内専用)

CS・BS・U・V・FMブースタ
C B U V - 3 0 T B

CS・BS・UHFブースタ
C B U - 3 0 T B
(VHFパス回路内蔵)

CS・BSブースタ
C B - 3 0 T B
(UHF・VHFパス回路内蔵)

保証書付
(裏表紙の下側が保証書となっています)

C B U V - 3 0 T B

特 長

本器は、小型・軽量のハイパワー増幅器です。

CS・BS-IF帯域は、1000~2655MHzの超広帯域増幅となっていますので、BSデジタル放送はもちろん、モバイル放送対応となっています。

入力切替スイッチの採用により、CS・BS・U・V混合入力とCS・BS及びU・V単独入力が簡単に選択できます。

各増幅帯域に-10dBの入力アッテネータと0~-10dBの利得調整機能を備えていますので、レベル調整が容易に行えます。(CBU-30TBにはVHF帯の各調整機能は付いていません。また、CB-30TBにはUHF・VHF帯の各調整機能は付いていません。)

FMカットスイッチの採用により、FM局の強電界地域における干渉を防ぐことができます。(CBUV-30TBのみ)

CS・BSアンテナのコンバータへDC+15V最大6Wを送電することができます。

ネジ式アースターミナルの採用により、アース接地作業を容易かつ確実に行えます。

モニタ端子を操作面に設置していますので、メンテナンス時の測定が容易にできます。

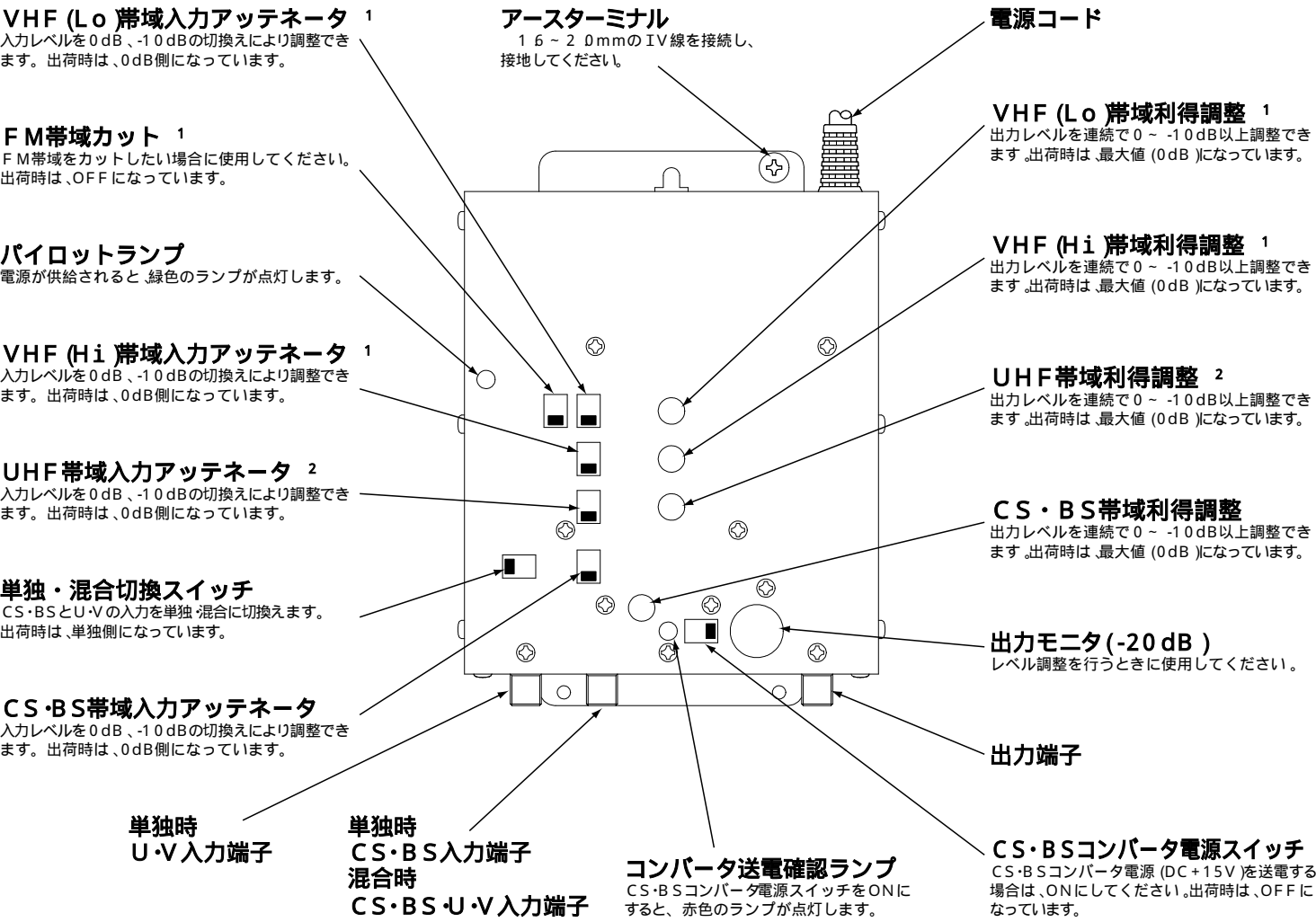
全機種RoHS指令対応商品となっています。

項 目	C B U V - 3 0 T B				C B U - 3 0 T B			C B - 3 0 T B	
周 波 数 帯 域 (MHz)	FM・VHF (L)	VHF (H)	UHF	CS・BS-IF	FM・VHF	UHF	CS・BS-IF	HF・FM・VHF・UHF	CS・BS-IF
	76~108	170~222	470~770	1000~2655	76~222	470~770	1000~2655	10~770	1000~2655
利 得 (dB)	24~29	26~31	27~34	27~35	通過損失-3.0以下	27~34	27~35	通過損失-3.0以下 (単独入力時) 通過損失-3.5以下 (混合入力時)	27~35
定格出力レベル (dBμ)	100 (2波)	103 (5波)	103 (1)	103 (24波 / 100 (36波)		103 (1)	103 (24波 / 100 (36波)		103 (24波 / 100 (36波)
利得調整範囲 (dB)	0~-10以上 (連続可変)	0~-10以上 (連続可変)	0~-10以上 (連続可変)	0~-10以上 (連続可変)		0~-10以上 (連続可変)	0~-10以上 (連続可変)		0~-10以上 (連続可変)
入 力 A T T (dB)	0,-10 (切換式)	0,-10 (切換式)	0,-10 (切換式)	0,-10 (切換式)		0,-10 (切換式)	0,-10 (切換式)		0,-10 (切換式)
F M 帯域減衰量 (dB)	-15以上切換式								
出 力 モ ニ タ (dB)	-20	-20	-20	-20	-20	-20	-20	-20	-20
雑 音 指 数 (dB)	5.0以下	5.0以下	6.0以下	8.0以下		6.0以下	8.0以下		8.0以下
入 力 切 換	混合 (CS・BS・U・V)、単独 (CS・BS / U・V) (切換式)				混合 (CS・BS・U・V)、単独 (CS・BS / U・V) (切換式)			混合 (CS・BS・U・V)、単独 (CS・BS / U・V) (切換式)	
入力インピーダンス ()	75、F形			75、F形	75、F形		75、F形	75、F形	75、F形
出力インピーダンス ()	75、F形				75、F形			75、F形	
V S W R	3.0以下	3.0以下	2.5以下	2.5以下	3.0以下	2.5以下	2.5以下	3.0以下	2.5以下
混 変 調 (dB)	-46以下	-46以下	-46以下			-46以下			
相互変調 (dB)	IM2	-55以下	-55以下	-31以下			-31以下		-31以下
	IM3	-52以下	-58以下	-68以下 -60以下 / -63以下		-68以下	-60以下 / -63以下		-60以下 / -63以下
ハ ム 変 調 (dB)	-60以下	-60以下	-60以下	-60以下		-60以下	-60以下		-60以下
耐 衝 撃 波 試 験	±15kV、1.2 / 50μs				±15kV、1.2 / 50μs			±15kV、1.2 / 50μs	
電 源 電 圧	AC100V (50 / 60Hz)				AC100V (50 / 60Hz)			AC100V (50 / 60Hz)	
CS・BSコンバータ電源	DC+15V最大6W (CS・BS入力端子より送電)				DC+15V最大6W (CS・BS入力端子より送電)			DC+15V最大6W (CS・BS入力端子より送電)	
消 費 電 力	AC100V CS・BSコンバータ6W送電時:11.5W 本体のみ:4.0W				AC100V CS・BSコンバータ6W送電時:10.5W 本体のみ:3.0W			AC100V CS・BSコンバータ6W送電時:10.0W 本体のみ:2.5W	
使用温度範囲 ()	-10~+40				-10~+40			-10~+40	
寸 法 (mm)	168 (H)×125 (W)×40 (D)				168 (H)×125 (W)×40 (D)			168 (H)×125 (W)×40 (D)	
質 量 (g)	710				700			690	

1 : アナログ7波+デジタル9波 (-10dB運用)
2 : 76~85MHzの減衰量

SUN ELECTRONICS CO.,LTD.

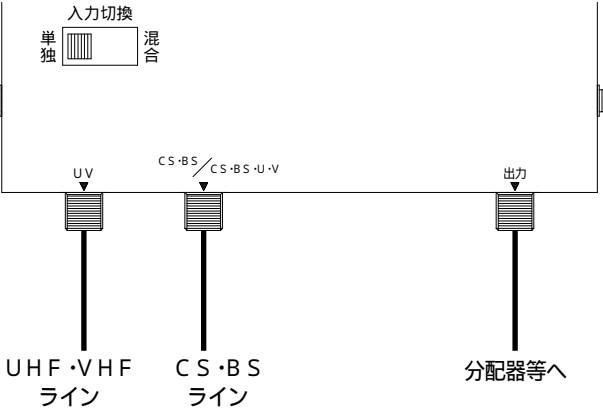
各部の名称 (C B U V - 3 0 T B)



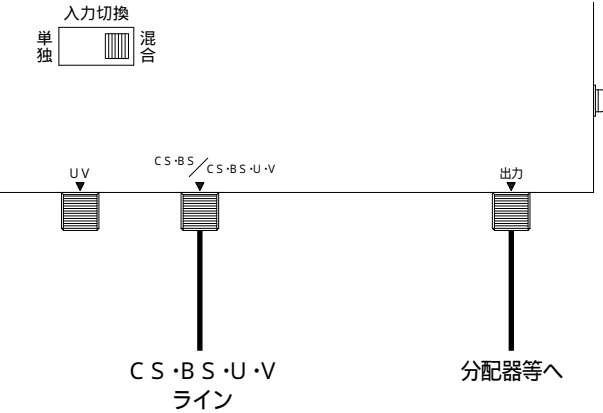
1 : CBU - 30TB、CB - 30TB にこの機能はございません。
2 : CB - 30TB にこの機能はございません。

入力切換スイッチの操作方法

CS・BS / U・V 単独入力の場合
入力切換スイッチを単独 (左側) にしてください。



CS・BS・U・V 混合入力の場合
入力切換スイッチを混合 (右側) にしてください。



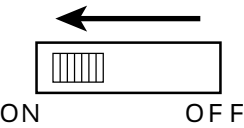
電源供給方法

電源コードのプラグを AC 100V コンセントに差し込むことにより、電源が供給され動作します。

CS・BS コンバータへ電源送電を行う場合

CS・BS アンテナへコンバータ電源を送電する場合、コンバータ電源スイッチを ON にしてください。
CS・BS 入力端子より DC + 15 V が送電されます。(最大負荷 6 W)

工場出荷時にはコンバータ電源は OFF になっています。



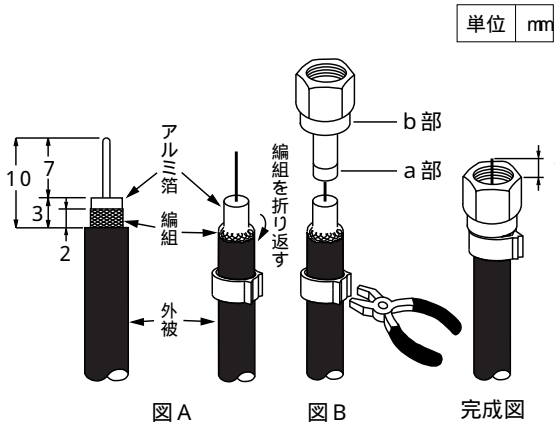
⚠ 注意
CS・BS アンテナへ送電を行わない場合は、必ずコンバータ電源スイッチを「OFF」にしてください。ショート等の恐れがあります。

F 形接栓と同軸ケーブルの加工方法

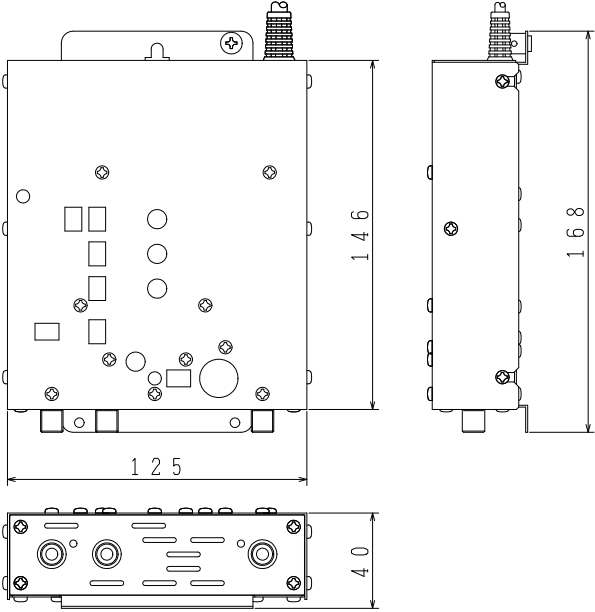
- 同軸ケーブルを図 A のように加工し、編組を折り返します。
- 先にリングを同軸ケーブルに通し、F 形接栓の a 部をアルミ箔と編組の間に挿し込み回転させながら、b 部が同軸ケーブルの外被に当たるまで押し込みます。さらに同軸ケーブルが抜き取れないようにリングのツメ部を図 B のようにペンチ等ではさみ込み締め付けます。
- 最後に芯線をニッパー等で切断します。

7C 同軸ケーブルを使用の際は別途ピン付コネクタをご使用ください。F 形接栓は使用同軸ケーブルにあったものをご使用ください。付属品として F - 5 接栓が入っています。
BS - IF 帯および CS - IF 帯を使用する際は、別途 C 15 形接栓をご使用ください。
同軸ケーブル加工の際、芯線・編組に傷をつけますと断線の原因となりますからご注意ください。

⚠ 注意
ペンチ・ニッパー等の使用の際には十分ご注意ください。
また、芯線が指等に突き刺さらないようにご注意ください。



外観図



保証規定

万一故障の際は現品をお買上店経由、最寄の当社営業所宛にお送りください。故障状況を故障内容欄に必ず記入してください。
次の原因による故障は保証いたしかねます。

- 保証書の有効期間を経過している場合。
- 火災、浸水、その他天災により故障が生じた場合。
- 不慮の事故、使用上の誤りが原因である場合。
- 当社以外で修理又は改造により故障が生じた場合。
- 本保証書にお買上げ販売店の捺印および記入欄に記入のない場合。

上記に該当する場合は全て有償修理となります。

見 本	故障内容	